

スナサビキコリ

Meristhus niponensis

兵庫県：要調査

環境省：－

種の概要

体長4～5mm程度。体色は褐色で、背面には鱗片を疎生し、上翅後方部には鱗状毛からなる1対の斑紋を有する。海岸や河川の砂地に生息し、草の根際などに見られる。



写真提供：斎藤琢己

国内分布

本州、四国、九州

県内分布記録

加古川市、南あわじ市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | ○ | ○ | | | |

特記事項

海浜性の種で、自然海岸の減少により影響を受けている可能性が高い。

保護上の留意点

海浜環境の保全